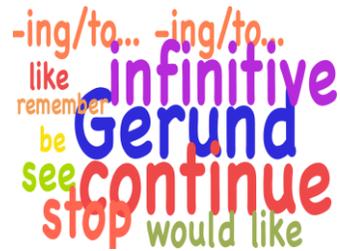


☆質問・疑問に答える(その2)

Q、「普通科」と「理数科」や「英語科」はどちらがうのですか？

A、枚方市には普通科、理数科、英語科の3つの学科が設置されている「いちりつ高校」があるので、その学校を例に挙げて説明します。まず普通科は「英語演習」「音楽」「国語総合」「生物基礎演習」など、いろいろな教科の勉強をする学科です。次に理数科は「理数実習」や「課題研究」を通して理科や数学の勉強を重点的におこないます。最後に英語科は英語を中心に勉強する学科です。英語だけで2泊3日を過ごすサマーセミナーやプレゼンテーションなどをします。ただ、こういった文字の情報は伝えることに限界があるので、実際にオープンスクールや学校説明会に行って自分の目や耳で情報を得ることが大切です。また、高校卒業後の進路（進学・就職）が気になる人は、高校のホームページを見てください。

ちなみに「英語科」とよく似た学科として捉えられるのが「国際文化科」です（枚方市では枚方高校が該当します）。「国際文化科」では英語も勉強しますが、それに加えて第2外国語も勉強します。君たちの先輩は英語を重点的に勉強したい人なら、いちりつ高校や東高校の「英語科」を、英語以外の外国語を勉強したい人は枚方高校の「国際文化科」を選んでいる人が多いです。また、どの高校や学科を選ぶにせよ、自分が納得して選ぶことが大切です。



Q、私立高校無償化のこと等がわかりません。

A、私立高校無償化制度については下記URLから見る事が出来ます。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/shigaku/shigakumushouka/>

府立高校の授業料と国の就学支援金制度については下記のURLから確認できます。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kyoishisetsu/furitukoukou/>

Q、近隣高校のクラブ活動の様子が知りたいです。

A、近年は私立・公立を問わず、オープンスクールやクラブ体験を実施するようになってきています。中学校に届いているものについてはプリント配布や教室掲示をしているので、確認してください。案内が届いていない高校のクラブ活動や体験入学等についてはその高校のホームページを参照してみてください。また、高校によっては文化祭などの行事に参加できることがあります。こちらも高校のホームページで確認してみてください。なお、府内の公立高校の所在地マップを教室や廊下に掲示しているため、行きたい高校の場所を確認してみましょう。

Q、志望校を決める基準は何ですか？

A、中学校は君たちの進路保障を最優先に考えるので、最終的には「学力」を基準に判断します。ただ、君たちが志望校を考えるときは、まず「自分がしたいこと」や「何の為にその学校へ行くのか」を基準にしましょう。目的や目標を決めることが、前向きに勉強に取り組む第一歩です。そして勉強をしていく過程で、志望校と自分の学力を照らし合わせて決定していきましょう。

Q、どのように受験勉強に取り組めばいいですか？

A、受験勉強に限らず勉強するときには計画を立てて取り組むことが大切です。将来したいことや志望校がきまっている場合、それを実現する為に必要なことを書き出してみましょう。すべきことを可視化すると考えが整理されるので、これから何をすれば良いかが分かりやすくなります。

例えば将来は製薬会社で働きたいという人は、医薬系の学部がある大学へ進むという選択肢が考えられます。そしてそういう大学へ進むためには高校での勉強、特に理科や数学に力を入れることが必要だと予測できます。だから今のうちに数学と理科を中心に勉強してみる、といった具合です。また、どのような計画を立てればよいか分からない場合、まずはその日に学校の授業で習ったことの復習をしてみましょう。どの順番で復習すればいいか分からない場合は、その日の授業で学習した教科順に取り組んでみましょう。1教科当たり10分～15分ほどするだけでも、1日に1時間以上は勉強できます。

次にスケジュール表を作るのも効果的です。一日の中で「いつ」、「どれくらいの時間」勉強するかを決めておくと、日々の行動にメリハリがつけます。

ここで紹介したのは、ほんの一例です。自分に合ったやり方で勉強を進められるように、いろいろなやり方を試してみましょう。既に自分に合った勉強方法がある人は、継続して頑張りましょう。



